



まつなが たかお
松永 孝男 議員
(富岳会)

市立病院の入院患者への対応について

問 看護師の男女の比率と平均年齢は。

部長 看護師 337 人中、男性が 8 人 (2.4%) 女性が 329 人 (97.6%) で、平均年齢は男性が 32.8 歳、女性が 40.2 歳。

問 女性看護師の負担軽減と、出会いの場を作るためにも男性看護師を増やすべきでは。

部長 男性がまだ看護師という道を選んでいただけではない部分があると思う。高校生の医療職体験セミナーなどで男性にも看護師の仕事を PR して男性看護師の道を広げていきたい。

問 電動介護ベッドの整備状況は。

部長 電動ベッドの割合は 380 床中 99 床で毎年数台ずつ更新している。

市長 一般会計からも応援して 1 年間にたくさん電動ベッドを増やせるように対応したい。



なかむら けんいち
中村 憲一 議員
(令和)

サーキュラーエコノミー（循環経済）視点からの地域循環共生圏づくりプラットフォーム事業について

問 持続可能な開発、脱炭素社会の形成、気候変動の影響に対応するためのサーキュラーエコノミーの理念と、市政の運営計画との整合性、地域循環共生圏との親和性はいかがか。

部長 既に資源循環によりモノを有効に使う政策を推進しており、循環型社会を基本目標に掲げ、ごみの排出抑制や資源化の推進に取り組んでいる。地域循環共生圏づくりそのものがサーキュラーエコノミーを具現化する事業である。

問 本事業に対する環境省の要求はいかがか。

部長 ステークホルダー（利害関係者）の組織化、目標の明確化、地域課題解決の構想図等を求められている。事業化も期待されているはず。

ウィズコロナでの観光振興策について

問 長期的な観光ビジョンは。

部長 E-BIKE による周遊促進やキャンプ場の新設など、アウトドアレジャーは感染リスクが低く、継続的な需要も見込めるため、民間と連携しながら取り組みたい。

問 令和 3 年度の具体的な事業計画は。

部長 令和 2 年度も実施した市内宿泊施設と特産品を活用した「ちょこっと旅する富士宮プレゼントキャンペーン」と観光協会が実施する「プレミアム付き観光クーポン券事業」の補助。

要望 E-BIKE やウォーキングは、富士山の撮影スポットなどが分かるモデルコースなどのソフト面を充実させてほしい。



問 星山エネルギー拠点化プロジェクトの実行可能性調査を行うべきと考えるかがいかがか。

部長 採算性、生ごみの副資材としての投入を考慮すると提案事業の実施は難しい。よって実行可能性調査の実施は考えていない。市が消化槽を設置することを前提とした計画で、下水道事業では採算性の面から消化槽を設置する予定はないが、消化槽が既設であれば検討すべき。改めて下水汚泥の別の提案があれば検討する。

意見 脱炭素社会の実現という世界の潮流の中で、環境対策はコストではなくビジネスチャンスである。ESG 金融、将来の補助金の方向性を考慮し、部門横断型思考で再生可能エネルギー導入の計画を準備しておくべきではないか。

新型コロナウイルス感染症対策としての給食費無償化について

問 コロナ禍の子育て世帯の可処分所得を増やす為に、部分的、時限的であっても学校給食費の無償化を実施すべきと考えるかがいかがか。

市長 学校給食法の趣旨に則り、保護者負担。